

| | | | | | |
|--------|------|------|---------|-------|------|
| 開講年度 | 2018 | 開講学期 | 第1クォーター | 開講学部等 | 共通教育 |
| 時間割番号 | | 科目名 | 英語 I | 単位数 | 1 |
| 担当教員 | | | | | |
| 授業科目区分 | — | 対象学生 | 1回生 | 対象年次 | 1回生 |

| | | |
|----|--------------------|--|
| 1 | 授業題目 | 英語 I |
| 2 | 授業のキーワード | コミュニケーション(communication), スピーキング(speaking), スキル(skill), 知識(knowledge) |
| 3 | 授業の目的 | 英語を使って情報を入手し、積極的にコミュニケーションを図る能力と態度を身につけることを目的とする。特に、この授業では、自分の考えを明瞭かつ簡潔に表現し、会話や議論に積極的に参加できることを目指す。 |
| 4 | 授業の到達目標 | 1. 自分の考えを英語で積極的に発信することができる。 2. 自然な発音、イントネーション、リズムで英語を話すことができる。 3. 英語の基本的文法、語法、語彙について理解することができる。 4. 多様なコミュニケーションの根底にある基本構造について、意識的に使いこなすことができる。 5. 身近な話題や関心のある事柄について、英語で自分の考えを伝えることができる。 6. 社会性の高い話題について、英語で意見を述べあうことができる。 |
| 5 | 共通教育の理念・教育方針に関わる項目 | ②多様な人と協働するための表現力やコミュニケーション力(基本的コミュニケーション力) ③学習活動や社会生活に必要な技能(基本技能) |
| 6 | 愛大学生コンピテンシーに関わる項目 | ①必要な情報を収集・整理できる ③習得した知識や技能を基に自分の考えを組み立て、適切に表現(記述・口頭)できる ⑥様々な状況に応じて適切な対話・討論ができる |
| 7 | 授業概要 | スピーキング能力およびスキルを身につけることに焦点を当てるが、4技能を結びつけて総合的に英語力を向上させる授業を行う。 |
| 8 | 授業スケジュール | 1回目 ガイダンス(授業の目標、進め方、予習・復習などの説明)と Greetings & closings 2回目～14回目 (受講者の理解度にあわせて進度を決める) 2. Conversation Structure 3. Information questions & long answers 4. Listener expressions & taking turns 5. Frequency & duration questions 6. Sequence & linking words 7. Review: the previous classes (1st - 6th Class) 8. Switching tenses 9. Explaining plots & thoughts 10. Negotiating meaning, requests, & responses 11. Giving opinions 12. Agreeing & disagreeing 13. Giving & using suggestions about plans 14. Review: the previous classes (8th - 13th Class) 15回目 期末テストとまとめ 注1) 4月16日から4月27日の期間中に、英語統一試験(GTEC CTE)を実施します。詳細は授業中に指示します。必ず受験するようにしてください。 注2) 学期中、必要性や理解度に応じて、授業スケジュールの内容を変更する場合があります。この場合、授業の中で適宜指示します。 |
| 9 | 授業時間外学習に関わる情報 | 授業前に学習するユニットの予習を行うこと。授業後に学習したユニットの復習を行うこと。 |
| 10 | 成績評価方法 | 授業中の活動:30% 小テスト・課題など:40% 期末テスト:30%(期末テストを受けなかった場合は単位は取得できない) |
| 11 | 受講条件(任意) | |
| 12 | 受講のルール(任意) | 1. 授業の参加姿勢も、評価の対象になります。授業活動に積極的に参加することで、授業外での学習成果を実感できます。予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために必要です。授業中の指示に従い、しっかり予習・復習をして、積極的に授業に参加するようにしてください。 2. 授業を休んだ場合は、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習・復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。 3. 4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなりますので、十分注意してください。 4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に入室してください。3回遅刻すると、欠席1回分と見なされますから注意してください。30分以上遅れた場合は、欠席と同じ扱いになります。 5. 授業活動は原則として、英語で行われます。積極的に英語を使うようにしてください。 6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎むようにしてください。 |
| 13 | 教科書情報 | 書名: Speaking Focus 著者名: Mark Stafford, Neil Heffernan, 松本 広幸, 中山 晃 出版社: 金星堂 初回の授業までに、必ず購入しておいてください。 |
| 14 | 参考書情報 | — |
| 15 | 教科書・参考書に関する補足情報 | 担当教員が適宜、指示します。 |
| 16 | オフィシアワー | http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html |
| 17 | 連絡先 | http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html |
| 18 | 参照ホームページ(任意) | http://web.eec.ehime-u.ac.jp/ |
| 19 | その他(任意) | |